



北部林業事務所 印旛支所

小出 晃子

平成23年度入庁

Q 1 現在はどんな仕事をしていますか。また、現在の仕事のやりがいや魅力、印象に残っていることなどを教えてください。

森林の有する公益的機能発揮のために行う間伐など整備作業に対する補助や担い手育成支援、森林環境譲与税の用途を検討する市町村へのサポートなどを行っています。補助事業の箇所の現地調査やボランティア向けの機械安全講習会の際には、森林整備を担う方々と直接話ができるので、新たな課題などにも気づくことができます。

今の仕事の魅力は、次世代へ多様な自然を引き継ぐことに繋がる仕事に携われることです。

Q 2 千葉県を志望した理由を教えてください。

学生時代、地球温暖化問題に関心があり、その対策において森林の果たすべき役割は大きいと感じていました。そこで、森林整備や木材利用を通じ、身近なところから温暖化対策に貢献できればと思い、千葉県を志望しました。

Q 3 「林業職」として働く上で、心がけていることや大切なことは何ですか？

森林整備の担い手に対して、今までの経験だけで話をしないこと、また携わる仕事の目的を意識することを心がけています。県内の森林率は地域によって数%から50%程と大きく異なるのが特徴で、同じ県内でも森林に対する捉え方、求められる役割に違いを感じます。

地域に応じた取り組みとなるよう、様々な方の話をよく聞き、情報を集め、柔軟性をもって対応することが大切だと思います。

Q 4 今後どのように働いていきたいですか。目標や、取り組んでみたい仕事など教えてください。

林業職の業務は森林計画、普及指導、県営林の経営管理、森林整備の促進、治山林道工事、許認可など多岐にわたります。

幅広い視点から仕事に取り組めるよう今後は工事など経験のない業務に携わりたいです。

Q 5 受験生へ一言

「林業職員として何がしたいのか」を今よく考えておくと、入庁してから前向きに働くことができると思います。試験勉強頑張ってください。

異動経歴

H23年採用 中部林業事務所
H26年 君津地域振興事務所
H28年 農林水産部森林課
H31年 北部林業事務所

